燃料タンクキット

Greensmaster® 3320、3400、または3420, TriFlex®トラクションユニット

モデル番号 164-5502

モデル番号 164-5503

取り付け手順書

マシンの準備を行う

1. 平らな場所に駐車する。
2. カッティングユニットやアタッチメントが装備されている場合は、それらを地面に降ろす。
3. パーキングブレーキをかけ、エンジンを停止し、マシンの動きが完全に止まるのを待ってから、キーを抜く。
4. マシンが冷えるまで待つ。

燃料タンクを取り外す

⚠ 危険 ⚠

燃料は極めて引火性が高く、場合によっては爆発の危険性があります。燃料による発火や爆発は、やけどや火災などを引き起こしたり、財産に損害を与えたりする恐れがあります。

燃料に関する注意事項のリスト全般は、*オペレーターズマニュアル*を参照してください。

1. 漏れ検知タンクを固定している金具を取り外し、漏れ検知タンクを取り外す。

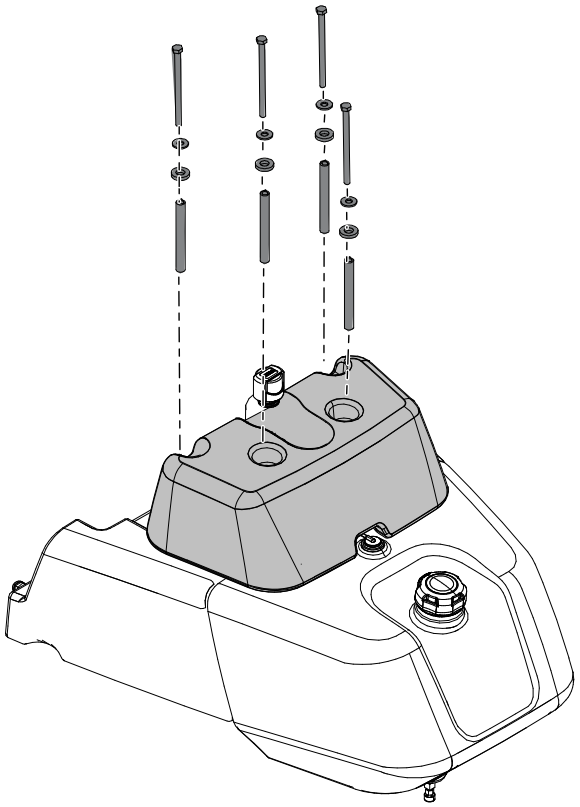
   注: 金具と漏れ検知タンクを保管しておく。

© 2026—The Toro® Company
8111 Lyndale Ave So
Bloomington, MN 55044

登録場所
www.Toro.com

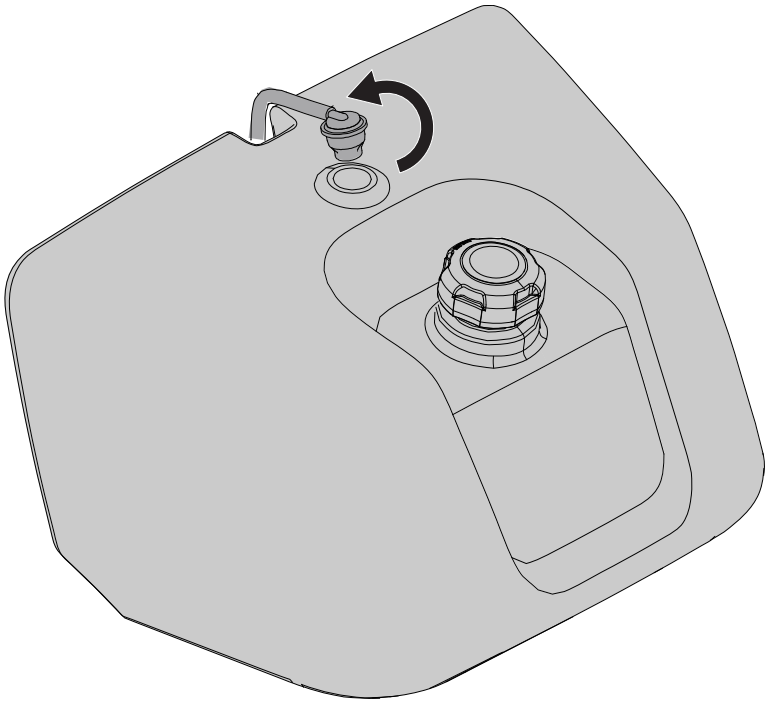
Original Instructions (JA)
Printed in the USA
禁無断転載

3481-927



G603481

2. 燃料タンクの内部清掃を行う。手順については、*オペレーターズマニュアル*を参照してください。
3. 燃料バルブと、燃料タンクをマシンに固定している金具を取り外す。燃料タンクを取り外して廃棄する。



G603485

4. 既存の燃料ホースを取り外して廃棄する。
5. ガソリンエンジンモデルの場合は、燃料フィルターと燃料ポンプは取り外さないでください。

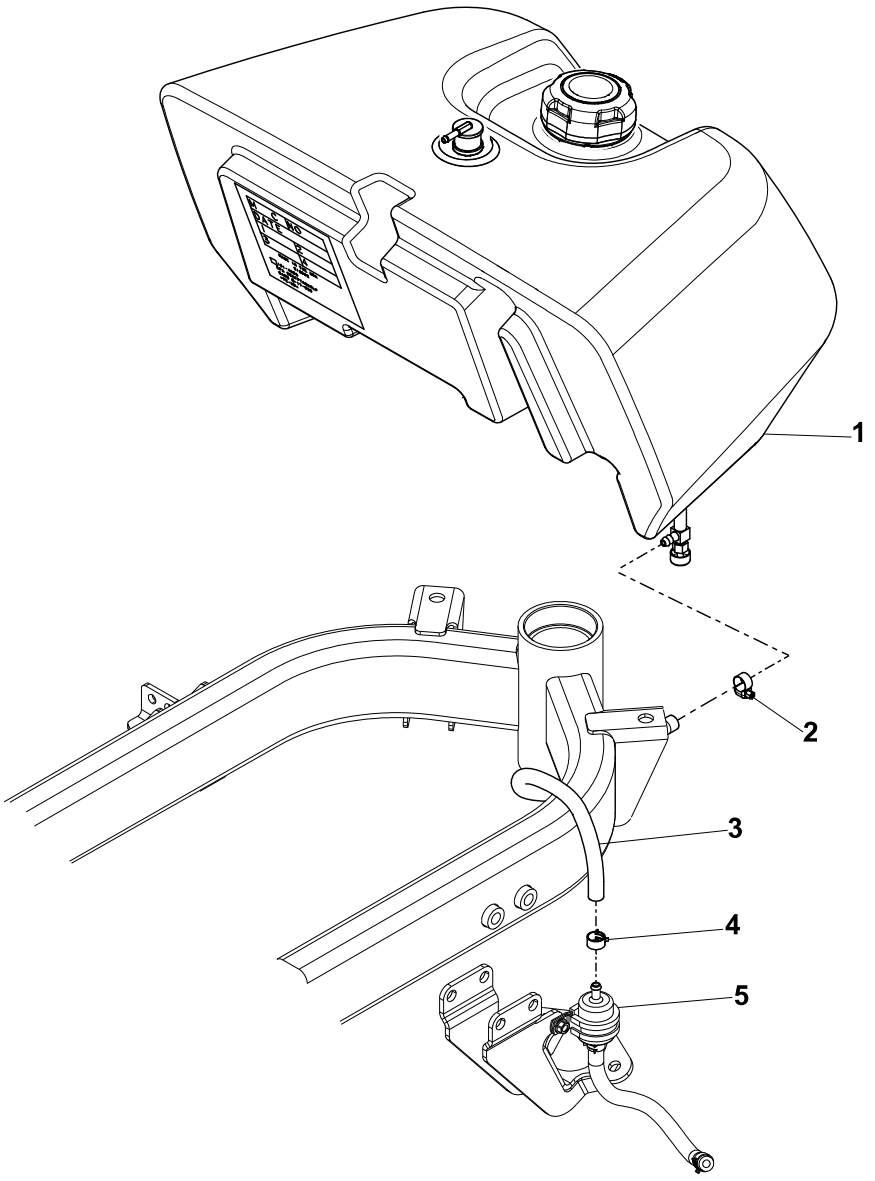
6. ディーゼルエンジンモデルの場合は、燃料フィルターを取り外しますが、燃料ポンプは取り外さないでください。

ガソリン燃料タンク（モデル番号 164-5502）の取り付け

必要なパーツ

1	ガソリン燃料タンク
1	小型ラジエータークランプ
1	燃料ホース (43.18 cm)
1	ホースクランプ

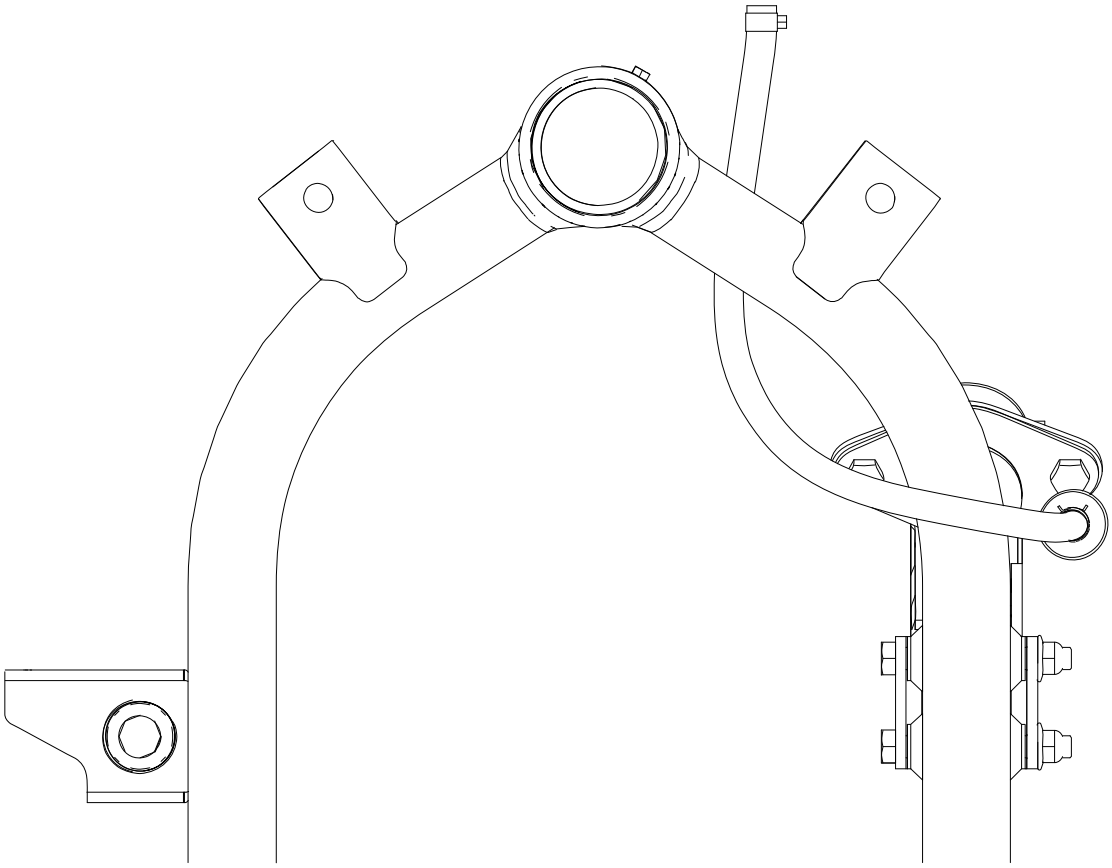
1. 小型ラジエータークランプ②を使って、43.18 cmのホース③を新しい燃料タンク底部のバルブに取り付ける。



G603745

2. 図示のように43.18 cmのホースを取り回し、燃料タンク①をマシンに設置する。

図 1　上面図を表示



G603545

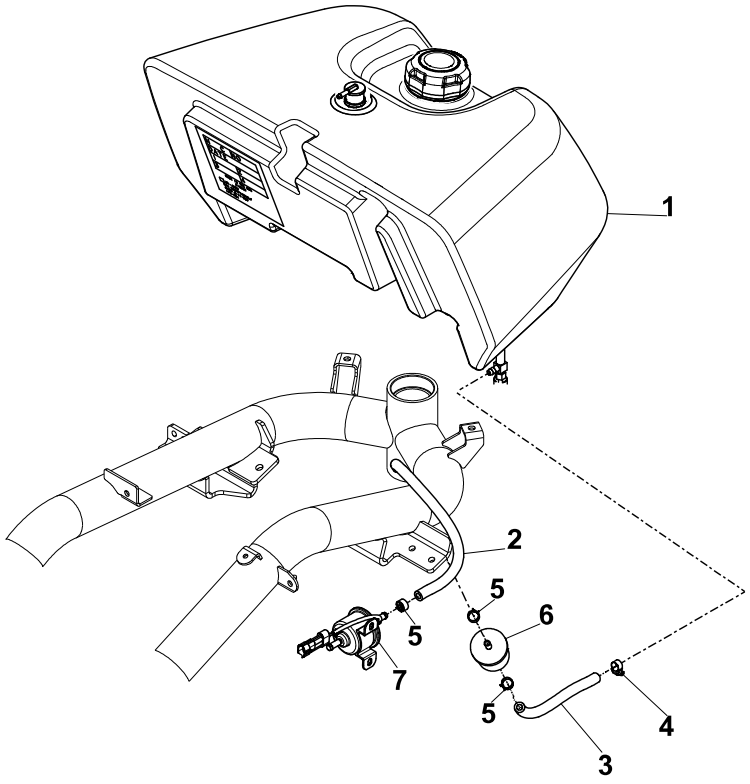
3. 以前に取り外した燃料タンク用部品を使って、燃料タンクをマシンに固定する。
4. ホースクランプ④でホースを固定する。
5. ホースを燃料フィルター⑤に取り付け、ホースクランプで固定する。
6. 以前取り外したリークディテクタータンクを取り付け、取り外した部品を使って手で固定する。

ディーゼル燃料タンク（モデル番号 164-5503）の取り付け

必要なパーツ

1	ディーゼル燃料タンク
1	小型ラジエータークランプ
1	燃料ホース (35.56 cm)
1	燃料ホース (17.78 cm)
3	ホースクランプ
1	燃料フィルタ

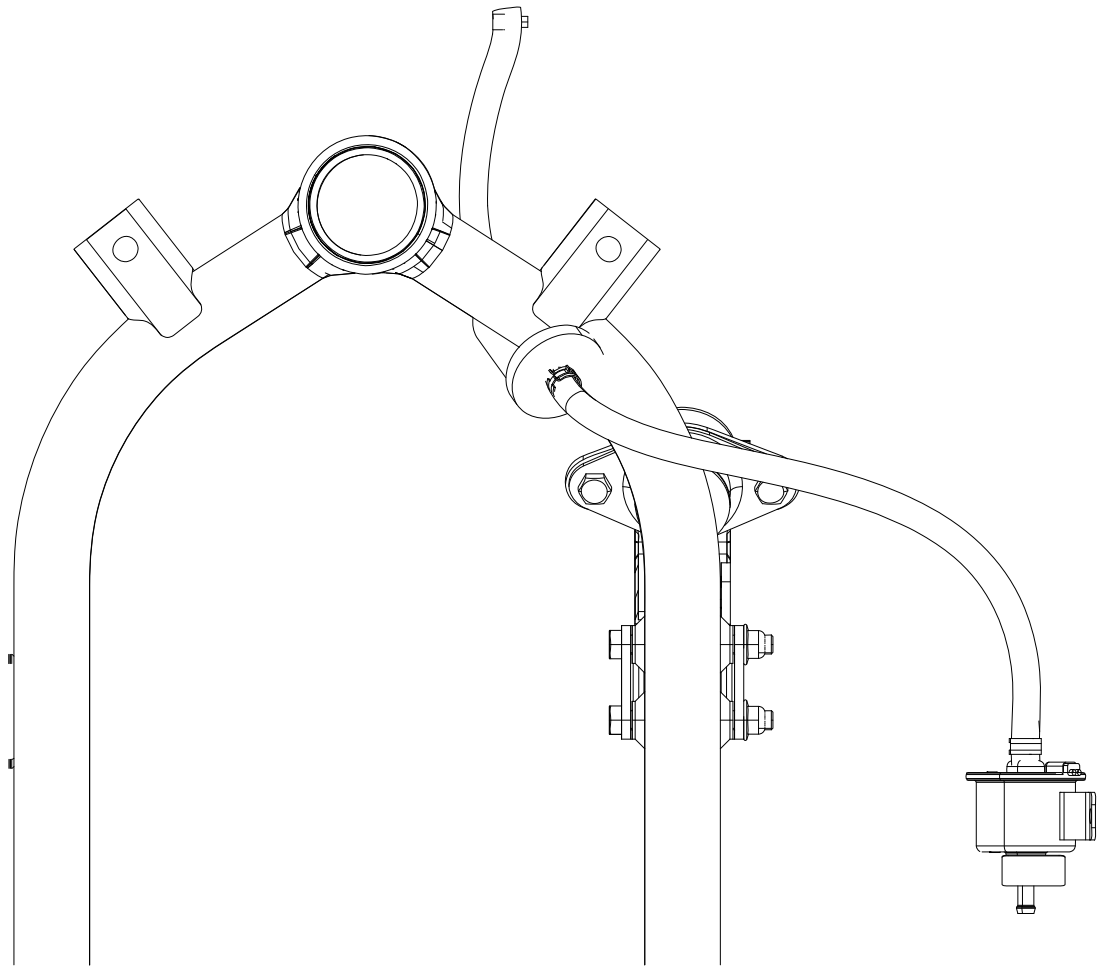
1. 小型ラジエータークランプ④を使って、17.78 cmのホース③を新しい燃料タンク底部のバルブに取り付ける。



G603748

2. ホースクランプ⑤で17.78 cmのホースを固定する。
3. 17.78 cmのホースを新しい燃料フィルター⑥に取り付け、ホースクランプで固定する。
4. ホースクランプ②で35.56 cmのホースを固定する。
5. 35.56 cmのホースを新製品燃料フィルターに取り付け、ホースクランプで固定する。
6. 図示のように35.56 cmのホースを取り回し、燃料タンクをマシンに設置する。

図 2　上面図を表示



G603546

7. 以前に取り外した燃料タンク用留め具を使って、燃料タンク①をマシンに固定する。
8. ホースクランプで35.56 cmのホースを固定する。
9. ホースを燃料ポンプ⑦に取り付け、ホースクランプで固定する。
10. 以前取り外したリークディテクタータンクを取り付け、取り外した部品を使って手で固定する。

取り付けを完了する

1. キースイッチを10～15秒間オンの位置に回し、電動燃料ポンプが燃料システムの空気抜きを行えるようにする。

重要

燃料システムのプライミングのために、スターターモーターを使ってエンジンをクランキングしないこと。スターターモーターが損傷する可能性があります。

2. 漏れがないか確認し、必要に応じて修理する。